

公表用

水害に強い地域づくり計画検討業務 標準単価

令和2年4月

滋賀県土木交通部流域政策局流域治水政策室

「水害に強い地域づくり計画検討業務標準単価」は県庁県民情報室、各土木事務所・木之本支所にて公開しています。

令和2年度 水害に強い地域づくり計画検討業務 単価表

業務内容(検討項目)	単位	数量	決定単価	備 考
(1) 計画準備	式	1	258,670	
(2) 地先の安全度マップの更新	式	1	1,133,600	
(3) そなえる対策(地区別避難判断基準等)の検討				
1) -1 水位関係表の作成その1 (対象:主要河川)	地点	1	176,430	
1) -2 水位関係表の作成その2 (対象:中小河川)	地点	1	133,870	
1) -3 水位関係表の精度向上				
① 主要河川	地点	1	196,610	
② 中小河川	地点	1	143,510	
2) 水位関係表に係る水位観測				
水位計設置、データ回収	箇所	1	356,140	
3) 簡易量水標の設置				
塗装施工	地点	1	345,042	
4) 地区別避難判断基準および日安の設定				
① 主要河川	地点	1	822,730	
② 中小河川	地点	1	659,840	
5) 既存避難所(一時避難所)の適格審査	箇所	1	405,280	
6) 避難カードの取りまとめ	地区	1	452,160	
7) -1 防災マップの作成	地区	1	559,740	
7) -2 防災マップの更新	地区	1	311,800	
8) 危険箇所等(まちあるき)の現地調査	班	1	235,080	
9) 浸水体験に係る設備・機材の設置・撤去作業	回	1	435,940	
(4) とどめる対策(安全な住まい方のルール等)の検討				
1) 「とどめる」に関する①~②の調査	地区	1	585,920	
2) 安全な住まいのルール(案)の検討				
① 地域の特性を示した資料の整理	地区	1	284,100	
② 現時点の対策:安全な住まい方の工夫に関する地域のルール案の資料作成	地区	1	295,590	
③ これまでの地域が伝承してきた対策(嵩上げなど)や文化、歴史を整理した資料作成	地区	1	282,760	
3) 浸水警戒区域指定(公告)に係る資料の作成・・・(a),(b),(c),(d)	地区	1	890,365	
4) 想定水位案の作成				
a ①、②、④の内業	地区	1	590,240	
b ③の外業(現地踏査)	地区	1	175,220	
(5) 水害に強い地域づくり計画の作成	地区	1	938,710	
(6) 協議会等の運営補助				
① 圏域協議会				
a 会議のテーマに応じた資料の作成	回	1	277,000	
b 議事録の作成および運営補助	回	1	221,740	
② 担当者会議、防災情報WG				
a 会議のテーマに応じた資料の作成	回	1	273,060	
b 議事録の作成および運営補助	回	1	209,450	
③ 住民WG会議				
a 会議のテーマに応じた資料の作成	回	1	258,090	
b 議事録の作成および運営補助	回	1	197,420	
(7) 出前講座の運営補助				
① 講義資料の作成	回	1	259,980	
② 運営補助および記録の作成	回	1	196,950	
(8) 図上訓練(DIG)の運営補助				
① 当日の運営補助	回	1	109,110	
② 講義資料等の準備、作成、取りまとめ	回	1	239,160	
③ 取りまとめ	回	1	193,940	
(9) 報告書作成	式	1	661,800	
(10) 印刷製本(2部)	%		2.4%	
【機器、材料費】 ※現地施工費は含まず				
ミニダイバー水位計(水圧式)(購入費)	台	1	140,100	
水位計設置用部品(購入費)	式	1	41,670	
大気測定用ダイバー(購入費)	台	1	133,900	
大気測定用ダイバー設置用部品(購入費)	式	1	31,860	
水位データ読み取り器(購入費)	式	1	69,400	
簡易量水標 ペンキ等	m ²	10	220,000	